

インド金融政策(2018年6月)

～RBIは政策金利を4年半ぶりに引き上げ～

2018年6月7日

お伝えしたいポイント

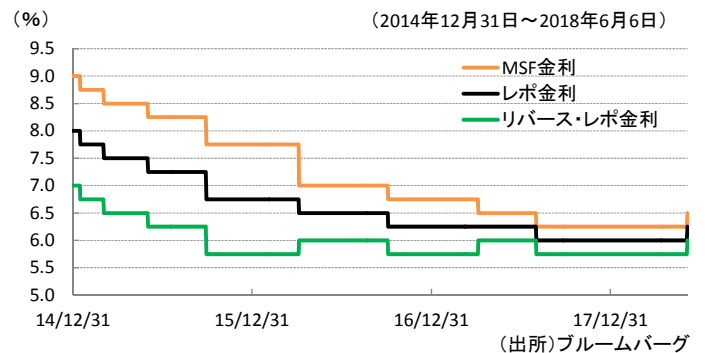
- ・ RBI(インド準備銀行)は政策金利を4年半ぶりに引き上げ
- ・ インフレ率の上昇リスクの高まりや堅調な経済が利上げの背景
- ・ RBIの金融政策姿勢がインド・ルピーの下支えに

<RBIは政策金利を4年半ぶりに引き上げ>

6月6日(現地、以下同様)に開催された金融政策委員会において、RBI(インド準備銀行)は政策金利であるレポ金利を0.25%ポイント引き上げ、6.25%にしました。また、MSF(貸付ファシリティ)金利を6.50%に、リバース・レポ金利を6.00%にそれぞれ0.25%ポイント引き上げました。2014年1月以来、約4年半ぶりの政策金利の引き上げとなりました。

市場では一部で利上げを予想する向きもありましたが、政策金利の据え置き観測が優勢だったことから、今回の利上げは市場予想に反する結果となりました。

《政策金利の推移》

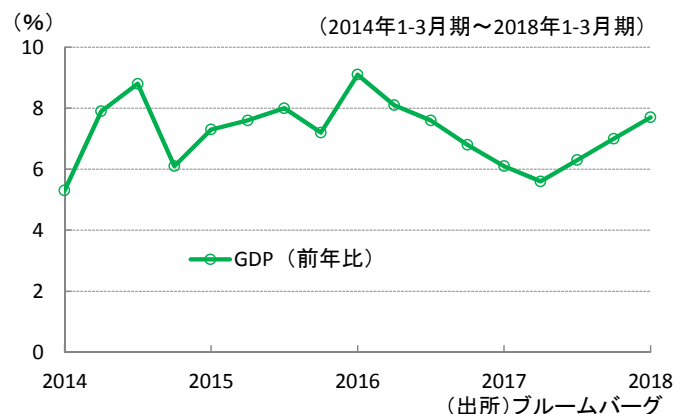


<インフレ率の上昇リスクの高まりや堅調な経済が利上げの背景>

声明文では、インフレ率が上昇するリスクが高まったことが今回の利上げの背景として示唆されています。前回4月の金融政策委員会の時点で主要なリスクとして挙げられていた原油価格の上昇が現実化した上に、グローバル金融市場の混乱に伴う通貨安や家計のインフレ期待の高まりが物価の上昇につながることで警戒された模様です。

また、5月31日に発表された1-3月期のGDP(国内総生産)が前年比+7.7%と市場予想を上回る好結果となり、堅調な経済成長への自信が増したことも今回の利上げの背景にあるとみられます。

《GDPの推移》



※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

<RBIの金融政策姿勢がインド・ルピーの下支えに>

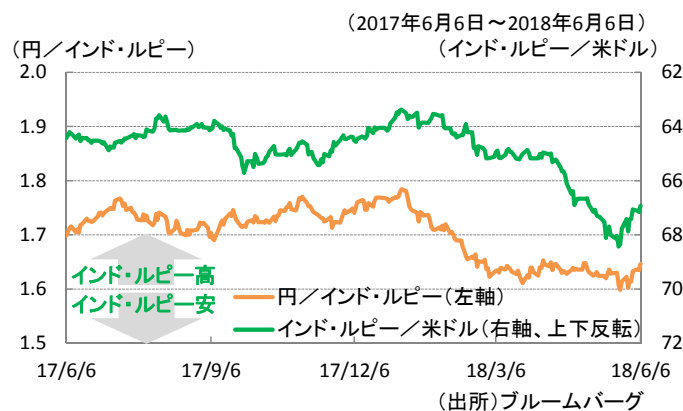
今後については、RBIは政策姿勢を中立に維持するとしていますが、今回の利上げが实体经济に及ぼす影響やグローバル金融市場の動向を注視する構えだとみられ、足元で落ち着いた原油価格の上昇が再燃した場合やインフレ率がRBIの予想以上に上昇した場合には、一段の利上げに動く可能性も考えられます。

4月から5月中旬にかけて、米国金利の上昇に伴い新興国の対米金利差が縮小したことで、新興国からの資金流出懸念が高まり、インド・ルピーを含めた新興国通貨は下落しました。しかし、5月下旬以降は米国金利の上昇が一服したこともあり、インド・ルピーは反発しています。

そのような環境の下、RBIがインフレ率の上昇に備えて予防的に利上げに動きましたが、こうしたRBIの金融政策姿勢はインド・ルピーの下支え要因になるとみています。

以上

《為替の推移》



※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

<ご参考> 当社の関連リサーチ

◇マーケットレター

- ・続報・インドの政治情勢について(2018年5月)～モディ首相率いるインド人民党がカルナータカ州議会選挙で第一党へ躍進～(2018/5/18)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180518_1.html
- ・インドの政治情勢について(2018年5月)～インド下院の総選挙に向けて州議会選挙に注目～(2018/5/11)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180511_1.html
- ・インド出張報告(2018年3月)～高成長を続けるインド経済の「今」～(2018/4/10)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180410_1.html
- ・ムーディーズによるインドの格上げについて(2017年11月)(2017/11/20)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20171120_2.html
- ・インドの金融政策(2017年10月)～主要政策金利を据え置き～(2017/10/5)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20171005_1.html
- ・インド株 足元の下落の背景と今後の見通し(2017/9/28)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170928_1.html
- ・インド経済はモンスーンの降雨量に恵まれ視界良好(2017/9/6)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170906_1.html
- ・インドのインフレ動向について～歴史的な低水準の背景と今後の見通し～(2017/9/5)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170905_1.html

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>